

大分市総合計画基本構想・第1次基本計画検討委員会 第1回総務部会 会議録

◆日 時 令和6年5月17日(金) 11:10～12:00

◆場 所 大分市役所別館6階小会議室1

◆出席者(計8名)

【部会長】

小手川 大助

【副部会長】

島岡 成治

【委 員】※50音順、敬称略

池部 夢叶、川野 恭輔、鈴木 博祐、古川 寛、柳井 孝則、山下 珠空

【事務局】

企画課長 藤田 泰次郎、同政策監 姫野 暢之、同参事補 池見 誠、同主任 三苫 里奈

【関係課】※機構順

総務課長 足立 和之、財政課長 幸 紀宏、商工労政課参事補 後藤 英之、都市計画課長 平川 義文

【企画プロジェクトメンバー】

総務課主査 宇佐美 英幸

◆次第

1. 自己紹介

2. 部会長及び副部会長の選出

3. 部会長及び副部会長あいさつ

4. 議 事

(1)部会の検討内容

(2)その他

<第1回 総務部会>

事務局

第1回大分市総合計画基本構想・第1次基本計画検討委員会総務部会を開催いたします。

本日の司会を務めさせていただきます企画課の姫野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様には、「委嘱状」「大分市総合計画基本構想・第1次基本計画のデータ集」「第2回部会の開催案内」を配付させていただいております。「データ集」につきましては、後ほどご説明させていただきます。

それでは、次第に従い、進行させていただきます。

まず、1番「自己紹介」ですが、今回、初めて、委員の皆様がお集まりになりましたので、簡単に自己紹介をお願いいたします。

委員

大銀経済経営研究所の川野と申します。当研究所は、大分銀行の管理会社になりますが、大分県内の経済や産業動向、まちづくりの手伝い等をさせていただいております。研究所で培った識見などを生かせればと思っておりますので、皆様、よろしくお願いいたします。

委員

大分県立芸術文化短期大学の理事長兼学長の小手川と申します。

出身は大分県臼杵市です。アメリカに滞在経験がありまして、外国語は13か国語を習得しました。山形県庁に2年間、総務部長として勤務した経験がありますので、地方行政に関しても意見ができるのではないかと思います。よろしくお願いいたします。

委員

日本文理大学の島岡と申します。私は大分市出身でして、工学部建築学科に所属しております。日本の近代の中で土木分野がすごく変化しています。大分のまちがどうやってこのようになってきたのかを含めて勉強しているので、これを機会に皆さんと一緒に、改めて勉強できればよいなと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

委員

大分瓦斯の鈴木と申します。大分経済同友会の常任幹事をしております。私は東京都出身です、大分市の今後について、しっかり議論をさせていただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

委員

一般公募枠の古川と申します。奈良県出身でして、熊本県和水町の地域おこし協力隊の経験があります。大学の頃、大分市へ遊びに来たことがあり、ご縁を感じております。仕事は、大分県支援事業の受託事業者として、地域おこし協力隊の支援をしております。大分県内の市町村の情報、総務省の研修会等にも参加しておりまして、全国市町村の情報等もございまして、少しでもお役に立てればと思います。よろしくお願いいたします。

委員	大分県中部振興局の柳井と申します。中部振興局管内は、大分市、臼杵市、津久見市、由布市の4市の所管をしております。地域づくり、観光振興、農林水産業の振興に関係する仕事を行っております。これから大分市と連携していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
委員	日本文理大学の経営経済学部池部と申します。私は、最年少ですが、学生団体の運営や実行委員をされており、若者としての意見を発言していきたいです。よろしくお願いいたします。
委員	大分大学福祉健康科学部福祉健康科の山下と申します。大学では、心理学を専攻しております。出身は長崎県です。私も若者代表として意見を述べていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
事務局	委員の皆様、ありがとうございました。 なお、本日は、日本政策投資銀行大分事務所長の佐野真紀子委員が欠席されておりますので、ご報告いたします。 今後、総務部会につきましては、総勢9名の委員の皆様で進めていくこととなりますので、どうぞよろしくお願いいたします。 それでは、続きまして、事務局の紹介をさせていただきたいと思っております。 私は、企画課の姫野と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	同じく企画課参事補の池見と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	同じく企画課の三苦と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	企画課長の藤田と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	総務課長の足立と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	財政課長の幸と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	都市計画課長の平川と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	商工労政課長の甲斐は所用で欠席でございます。代理で参りました後藤と申します。よろしくお願いいたします。
事務局	続きまして、2番「部会長及び副部会長の選出」になります。 検討委員会設置要綱第7条第3項により、総務部会の部会長及び副部会長の選出をさせていただきます。部会長及び副部会長の選出にあたりまして、事務局に腹案がございますので、提案させていただいてもよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

事務局

ありがとうございます。事務局案としまして、部会長には大分県立芸術文化短期大学の小手川委員、副部会長には日本文理大学の島岡委員をそれぞれ推薦いたしたいと存じます。委員の皆様、いかがでしょうか。よろしければ拍手をお願いいたします。

(拍 手)

事務局

ありがとうございます。それでは、部会長は小手川委員、副部会長は島岡委員となりましたので、それぞれ前の席に移動をお願いいたします。

(部会長・副部会長が席移動)

次に、3番「部会長及び副部会長挨拶」になります。

小手川部会長と島岡副部会長から一言ずつご挨拶をお願いいたします。

部会長

ただいま、皆様の承認をいただきまして、検討委員会総務部会の部会長を仰せつかることになりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

この総務部会では、総合計画の基本構想と基本計画総論につきまして、委員の皆様の意見をまとめて、市長に提言するという役割を担っております。円滑な議事運営に努めますので、ご協力をお願いいたします。

事務局

続いて、島岡副部会長、お願いいたします。

委員

検討委員会総務部会の副部会長を仰せつかることになりました。

市長のお話にもありましたが、今は、変化が激しい時代です。しかし、その変化の中で、変わらないものは何かをしっかりと捉える必要があります。それを見据えながら、大分市総合計画がよりよいものになるようにしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局

これより、議事に入らせていただきます。これより、議事の進行につきましては、検討委員会設置要綱第7条第4項により、小手川部会長をお願いしたいと存じます。

小手川部会長、よろしくお願いいたします。

部会長

それでは、議事に入ります。

まず、議事1「部会の役割等」につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

事務局

資料の1ページ目、右上に資料1と書かれたページをご覧ください。

まず初めに、計画の策定方針に係る全体的なお話をさせていただきます。

これから策定作業をスタートする新たな総合計画は、基本構想を含めた10年に1度の大きな改定となりますことから、これを機に市民により分かりやすい計画とするというコンセプトの下、昨年度から庁内の調査研究チームを中心に検討を進めてまいりました。その検討の結果として、現行計画から2点の変更を行います。

1点目は、政策体系の変更です。

現行計画の基本構想において、めざすまちの姿（都市像）は、「笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市」としており、それを実現するための6つの基本的な政策を定めております。

一方、新たな総合計画では、全ての人が、身体的・精神的・社会的にも満たされ、誰もが幸せを実感できるまちの実現を目指していくということで、「（仮称）誰もが“幸せ”を実感できるまち OITA」をめざすまちの姿（都市像）とし、これを実現するために3つの基本的な政策を定めたいと考えております。つまり、現行計画の6つの基本的な政策を3つに集約することで簡素化しております。

続きまして、2ページをご覧ください。

新たなめざすまちの姿（都市像）と3つの基本的な政策の概要になります。政策の趣旨をイメージしやすい言葉で表現することで、市民の皆様にとってシンプルで、より分かりやすい政策体系を示すことができるものと考えております。概要については、後ほどご確認いただければと存じます。

続きまして、3ページをお開きください。

2つ目は、基本計画各論の施策ページ構成（レイアウト）の変更になります。

現行計画のページ構成は、最初に「動向と課題」から始まり、「基本方針」「主な取組」「目標設定」という順でまとめておりますが、施策ごとの目標をより明確にするという観点から、新しいページ構成では、最初に「目指す姿」を配置し、次に「現状」と「今後の課題」、また、これに対して、「主な取組」と「目標設定」を並べる形で整理することにしました。また、各項目についても箇条書で簡潔にまとめるなどの工夫をしております。なお、この基本計画各論の施策ページについては、第1部会、第2部会、第3部会で検討を行っていただくこととなります。

以上が、現行計画からの変更点となります。

続きまして、4ページをご覧ください。総務部会の検討内容についてご説明いたします。ご検討いただく内容は、次期大分市総合計画の基本構想と基本計画総論、そして、第3期大分市総合戦略の大きく2点でございます。

このうち総合計画につきましては、基本構想では、「第1 目的」から「第7 基本的な政策」まで、そして、基本計画総論では、「第1章 基本計画 目的」から「第6章 計画推進の基本姿勢」までについてご検討いただきます。

資料ファイルに、赤色のインデックスで「基本構想・基本計画総論」と表示しております部分が、基本構想と基本計画総論の素案となっております。

ページを進みますと、最初に目次がございます。次の1ページから39ページまでが実際にご検討いただく対象範囲になりまして、現行計画の比較ができるよう、新旧対象表の形式でまとめているところでございます。

なお、この素案につきましては、現在、庁内で最終的な検証作業を行っておりますこ

とから、資料に朱書きで示しておりますように、未定稿としております。5月中には素案が完成しますので、委員の皆様には、その後、改めて郵送等させていただきたいと考えております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

次に、第3期大分市総合戦略につきましては、現在、素案の作成作業を進めております。10月の第4回部会で皆様に素案をお示しし、ご意見をいただきたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

総務部会の検討内容につきましては、以上でございますが、先ほどご紹介しました、各施策に関する参考資料として、本市の現状を示す「データ集」を配付しております。データの内容につきましては、データ集作成時点で入手できる最新の情報を掲載しております。今後、部会での検討にあたり、補足的に「データ集」を使用する場合がございますので、大変お手数でございますが、会議の際にはご持参いただきますようお願いいたします。

最後に、事務局から委員の皆様へのお願いになりますが、限られた時間の中で有意義な議論を展開していただくために、委員の皆様には、計画素案に対する文言の詳細についてご議論いただくのではなく、大局的な視点からまちづくりの方向性につきましてご議論をお願いしたいと存じます。何とぞ、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

議事1の説明につきましては、以上でございます。

部会長

ただいまの議事1「部会の役割等」につきまして、ご質問がありましたら、よろしくお願いいたします。

委員

「大局的な視点から…」とは、どういうことでしょうか。

事務局

まちづくりの大きな方向性について、ご意見等をいただきたいと考えております。また、計画案について、お気づきの点がございましたら、文言修正のご指摘も頂きたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

部会長

前回の総合計画を確認すると、高等教育機関に関する記載がないので、是非、検討をお願いしたいと思います。

それから、大分市の昼間人口と夜間人口が分かれば、その数字を教えていただきたいと思います。通勤に関する人口動態について、周辺市町村との比較ができると思います。よろしくお願いいたします。

事務局

承知しました。

委員

また、大分市の転出者データはありますか。大分市と周辺市町村にどのような関係性があるか知りたいです。

事務局

次回の部会で資料をご提供させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

部会長	その他に、若者代表の方のご意見もいただきたいですね。
事務局	昨年、若者のワークショップを行いまして、今年2月、足立市長に若者の意見を提言していただきました。その中に、約34項目の提言内容があります。今後ともご意見をよろしくお願いします。
委員	その提言を見ることができますか。
事務局	はい、次回の部会でご提供させていただきます。
部会長	その他、ご意見はございませんか。
	(なしの声)
部会長	ご意見がないようですので、議事2「その他」について、事務局から説明をお願いいたします。
事務局	青色ファイルにあるインデックス「分野別部会」の5ページ、右上に資料2と書かれた資料をご覧ください。 はじめに、本部会の進め方ですが、基本構想の各項目につきまして、6月に開催される第2回の部会と7月に開催される第3回の部会で検討を行うこととしております。また、基本計画総論の各項目につきましては、10月に開催される第4回の部会と11月に開催される第5回の部会で検討を行うこととしております。 第2回部会につきましては、基本構想の「第1 目的」から「第4 大分市を取り巻く社会情勢と課題」まで検討を行っていただきます。会議の流れですが、初めに、担当課の所属長より各項目の概要や変更点について説明をさせていただき、その後、委員の皆様で議論をしていただくことになります。 第2回部会を例に示しますと、まず、基本構想の「第1 目的」を5分、「第2 基本構想の期間」を1分、「第3 大分市の特性」を5分、担当課から説明した後、委員の皆様で10分間の議論をしていただきます。以下、同じ流れで進めてまいりたいと考えております。 次に、第3回部会について、基本構想の「第5 構想の前提となる都市の枠組み」から「第7 基本的な政策」まで検討を行っていただきます。会議の流れは、第2回の部会と同様でございます。これで、基本構想の検討は終了となります。 次に、第1回代表者会議について、全体調整を行う会議になりますので、総務部会からは部会長、副部会長のみご出席をお願いいたします。 次に、6ページをお開きください。 第4回部会について、基本計画総論「第1章 基本計画の目的」から「第3章 基本計画の要件」まで検討を行っていただきます。会議の流れは、第2回、第3回部会と同様

でございます。

また、資料には記載がございませんが、第3期大分市総合戦略につきましてもご検討いただくこととしております。

次に、第5回部会について、基本計画総論「第4章 まちづくりに関する市民の意識」から「第6章 計画推進の基本姿勢」まで検討を行っていただきます。会議の流れは、これまでと同様でございます。

第6回総務部会については、予備会ということになっております。

次に、第2回代表者会議について、代表者会議で全体調整を行った後、中間提言報告会では、委員長から市長に対して、これまでの検討結果について中間報告をしていただきます。この代表者会議につきましては、総務部会から部会長、副部会長のみ出席いただくことになっております。

最後になりますが、来年2月には、第2回検討委員会で提言内容の最終確認を行いまして、最終提言報告会では、委員長から市長に対して、最終報告として提言書を提出いただくこととしております。委員の皆様、全員のご出席をお願いいたします。

委員の皆様には、6月から11月までの約半年間の中で集中的な議論をお願いすることになりますが、何卒、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

議事2につきましては、以上でございます。

部会長

ありがとうございました。

それでは、ただいまの事務局の説明につきまして、何かご意見はございますか。

部会長

総合計画の検討にあたりまして、大分市の現状である“今現在の立ち位置”をはっきりしたほうがいいと思います。

大分市の人口を調べてみたところ、全国47都道府県のうちの県庁所在地で、大分市は22番目であり、人口が多い都市でございます。

一例としまして、大分市に一番人口に近い都市が、松山市、金沢市です。松山市は大分市より少し多い、金沢市は大分市より少ないです。

九州の県庁所在地では、福岡、熊本、鹿児島に続いて4番目。宮崎・長崎も大分市に近いです。

東京都の区を調べますと、大分市よりも人口が多い都市が、世田谷区、練馬区、足立区、江戸川区です。市長があいさつでおっしゃっていました、製造品の出荷額が九州1位というのは私も知りませんでした。そういう現状に関する情報を集めながら、皆様で自由な意見交換ができればと思います。

委員

大分市の面積は、九州の県庁所在地の中で、どのような位置づけになりますか。

事務局

大分市は、佐賀関と野津原が合併して面積が大きくなりました。県内で一番大きい面積は佐伯市になります。

委員

佐伯市、九州で一番面積が大きいですね。

事務局	はい、そうです。本市が中心市となり、広域圏の取り組みも進めておりまして、大分県内の人口１０９万のうち、７５万ぐらいの圏域ということになります。
委員	熊本市は、政令指定都市ですが、大分市のほうが熊本市よりも面積が大きいような気がします。１人当たりの面積が大きになると、消防等が課題になりますね。
事務局	様々な地域の特性がありますし、海も山もございます。色々なものが凝縮されているのが大分市であります。
委員	精彩な工業地帯もあれば、農村部もありますね。
委員	海もあります。
委員	色々なものが点在していますね。
部会長	日本の中核都市を見ますと、特に、県と市が協力していないケースが見受けられます。それは、歴史的に政治の問題があり、そのために、中核都市の周辺のインフラ整備が遅れているといった事例もあります。ぜひとも、県と市で協力していただきたいなと思います。
事務局	県とは毎年１回、知事と市長の協議の場を設けて、児童虐待対策の取組で連携できることや、産業用地の確保についての議論など定期的な協議をしております。
委員	面積については、基本計画総論で議論しても宜しいでしょうか。
事務局	はい。基本計画総論で議論していただき、各論に影響がある部分については、代表者会議の中で個別に共有し、再度、検討していただくという体制で進めていきたいと思えます。よろしくお願いします。
委員	他に、何かご意見はございますか。
	(なしの声)
部会長	ご意見がないようですので、進行を事務局にお返しします。委員の皆様、ありがとうございました。
委員	ありがとうございました。
	以上をもちまして第１回大分市総合計画検討委員会、総務部会を終了させていただきます。

次回の部会につきましては、6月7日金曜日13時30分から、大分市役所第2庁舎6階の大研修室で開催いたします。次回から本格的な議論が始まりますので、委員の皆様のご出席をどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。